

「財団法人 世界緑茶協会 第1回世界緑茶コンテスト トロフィー デザイン」

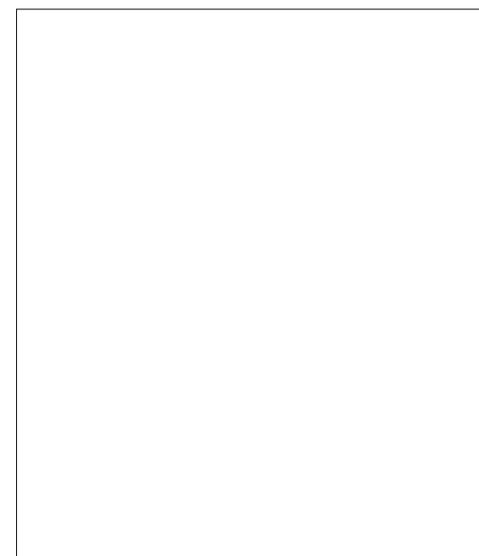
受注内容: 2007年度に開催される、第1回世界緑茶コンテストにおける
賞(金、銀、銅)において受賞者に贈呈するトロフィーのデザインを行う。



協会主催であることをアピールする



地場産業である「駿河蒔絵」の技法・製法を利用する



トロフィー

静岡産業大学 情報学部 講師
柿山 浩一郎

アイデアスケッチ

本プロジェクトを開始するにあたって、「緑茶」「トロフィー」「盾」「静岡」等のキーワードに基づきアイデアスケッチを行いながら、コンセプトを練った。



制作したトロフィーに関するコンセプト

標題のように、緑茶のコンテストである為、緑茶を連想させるモチーフか、本協会が主催である点をアピールできるよう、ロゴマークをモチーフにする形状が理想的と考えられる。(本協会のロゴマークは、既に緑茶をイメージさせるものである。)

そこで、以下に示すコンセプトに基づき、制作を行った。

コンセプト

緑茶を連想させる

トロフィーへの蒔絵による表記文字・イメージに関して

本第1回 世界緑茶コンテストと、各賞の表記文字として最低限必要と思われる要素を抽出しレイアウトした。これらをトロフィーの一部に駿河蒔絵の技法を用いてプリントする。



第1回 世界緑茶コンテスト
1st. World Green Tea Contest

金賞 (Gold Prize)
銀賞 (Silver Prize)
銅賞 (Bronze Prize)



Gold Prize

第1回 世界緑茶コンテスト
1st. World Green Tea Contest

金賞



Silver Prize

第1回 世界緑茶コンテスト
1st. World Green Tea Contest

銀賞



Bronze Prize

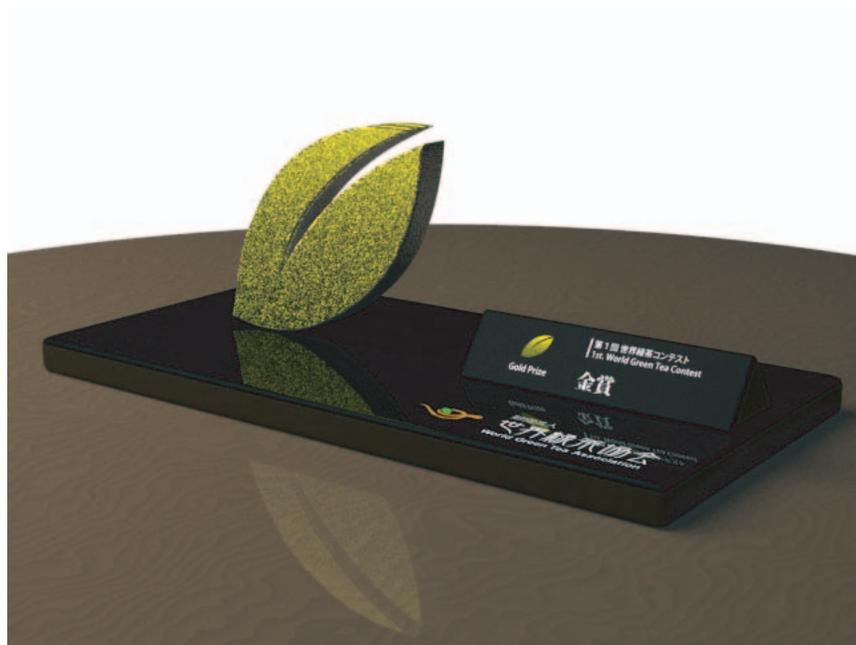
第1回 世界緑茶コンテスト
1st. World Green Tea Contest

銅賞

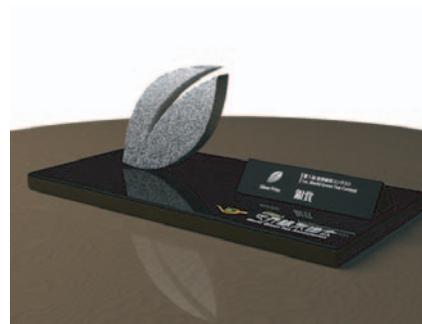
トロフィーのデザイン提案A

以下が、デザイン提案Aである。

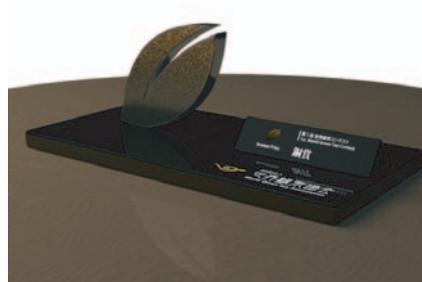
A案:本協会のロゴマークにおけるお茶の葉の形状を立体的に削りだし、駿河蒔絵の泊の色により各賞を表現するデザイン



Gold Prize



Silver Prize



Bronze Prize

トロフィーのデザイン提案B

以下が、デザイン提案Bである。

B案:本協会のロゴマークにおける急須の形状を立体的に削りだし、駿河蒔絵の泊の色により各賞を表現するデザイン。



Gold Prize



Silver Prize

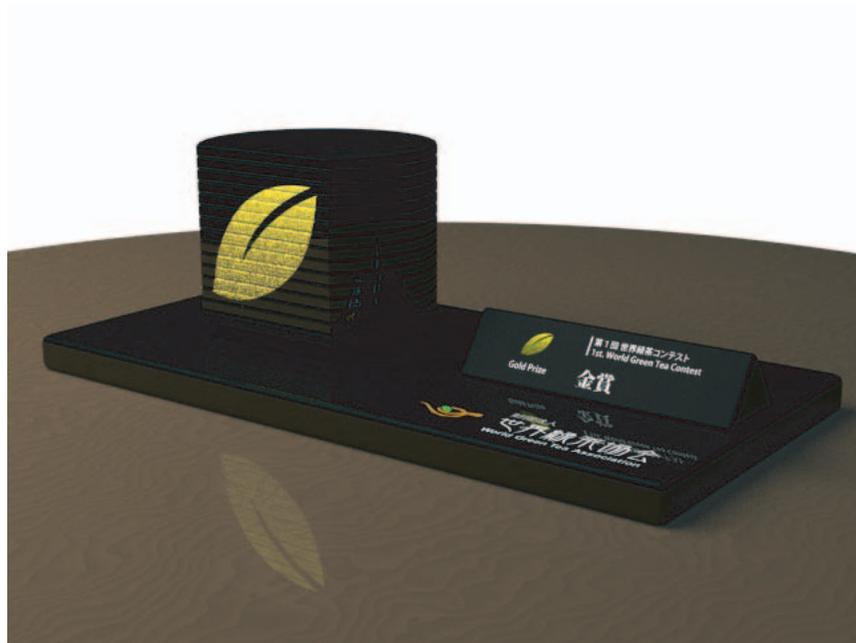


Bronze Prize

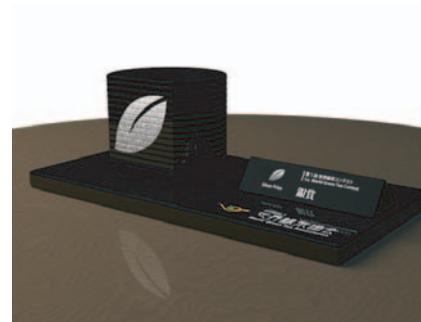
トロフィーのデザイン提案C

以下が、デザイン提案Cである。

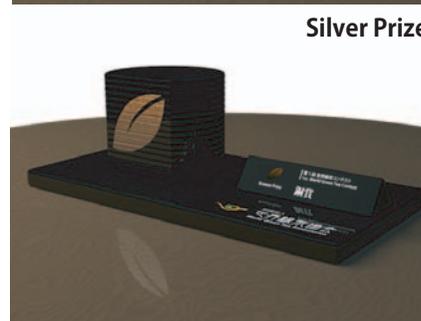
C案:厚めの1部分を切り落とし断面を作った茶托を10枚積み重ね、そこに生まれる平面にお茶の葉を駿河蒔絵にてプリントし、その泊の色により各賞を表現するデザイン



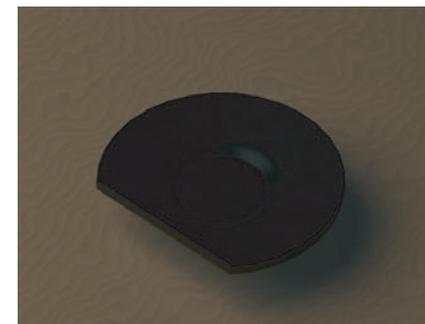
Gold Prize



Silver Prize



Bronze Prize

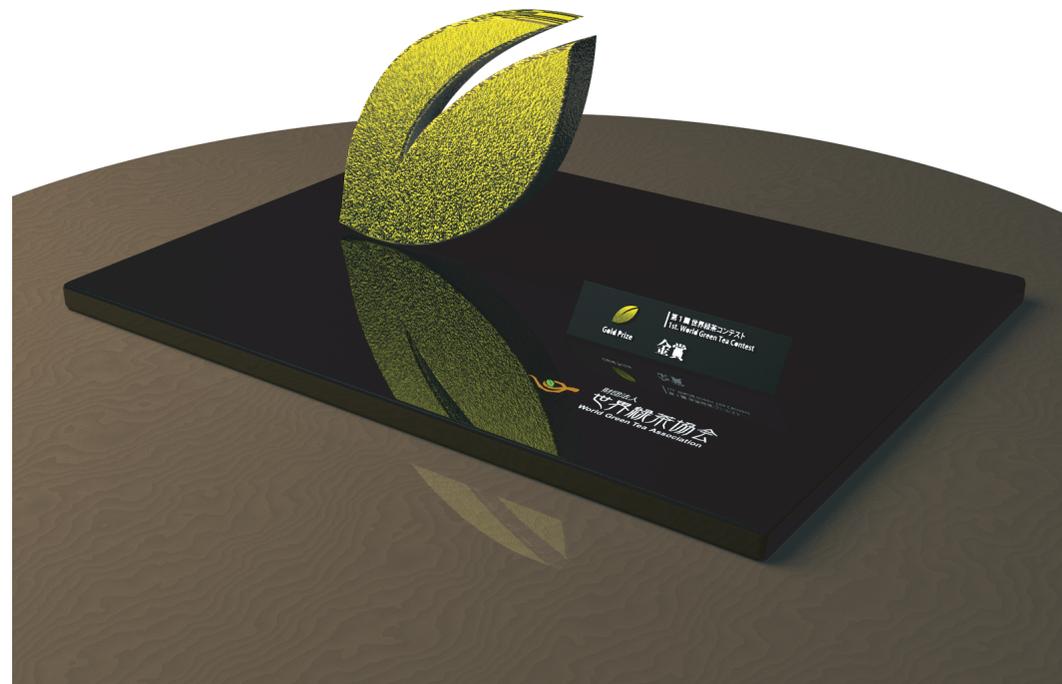


茶托1枚の形状

最終デザイン提案

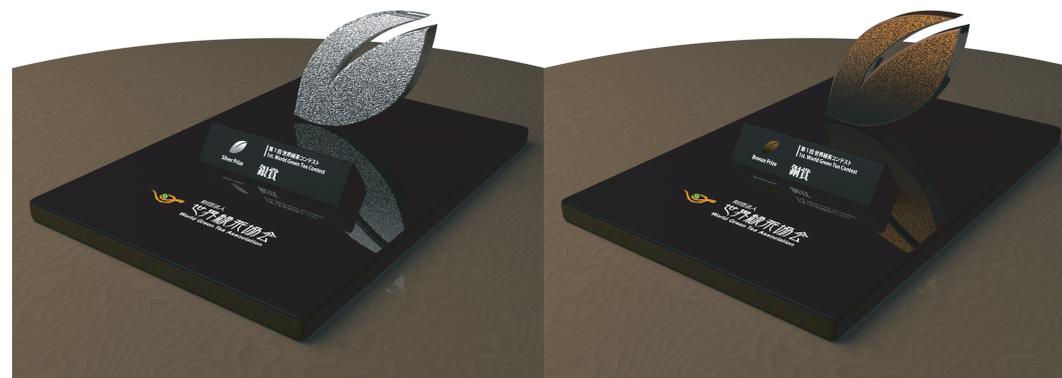
協会の方々、蒔絵師の方々からのご意見を頂き、提案Aをベースに賞毎のサイズ調整を行う等の詳細な設計をおこなった。

図は完成のイメージ図



金賞は、
台をA3サイズとする

Gold Prize



銀・銅賞は、
台をA4サイズとする

Silver Prize

Bronze Prize

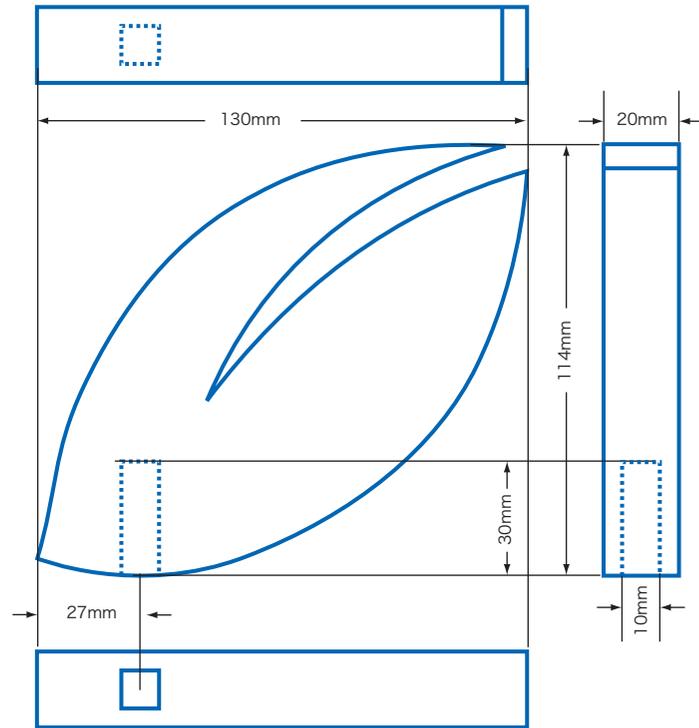
「財団法人 世界緑茶協会 第1回世界緑茶コンテスト トロフィー デザイン」

設計図面 Ver.04

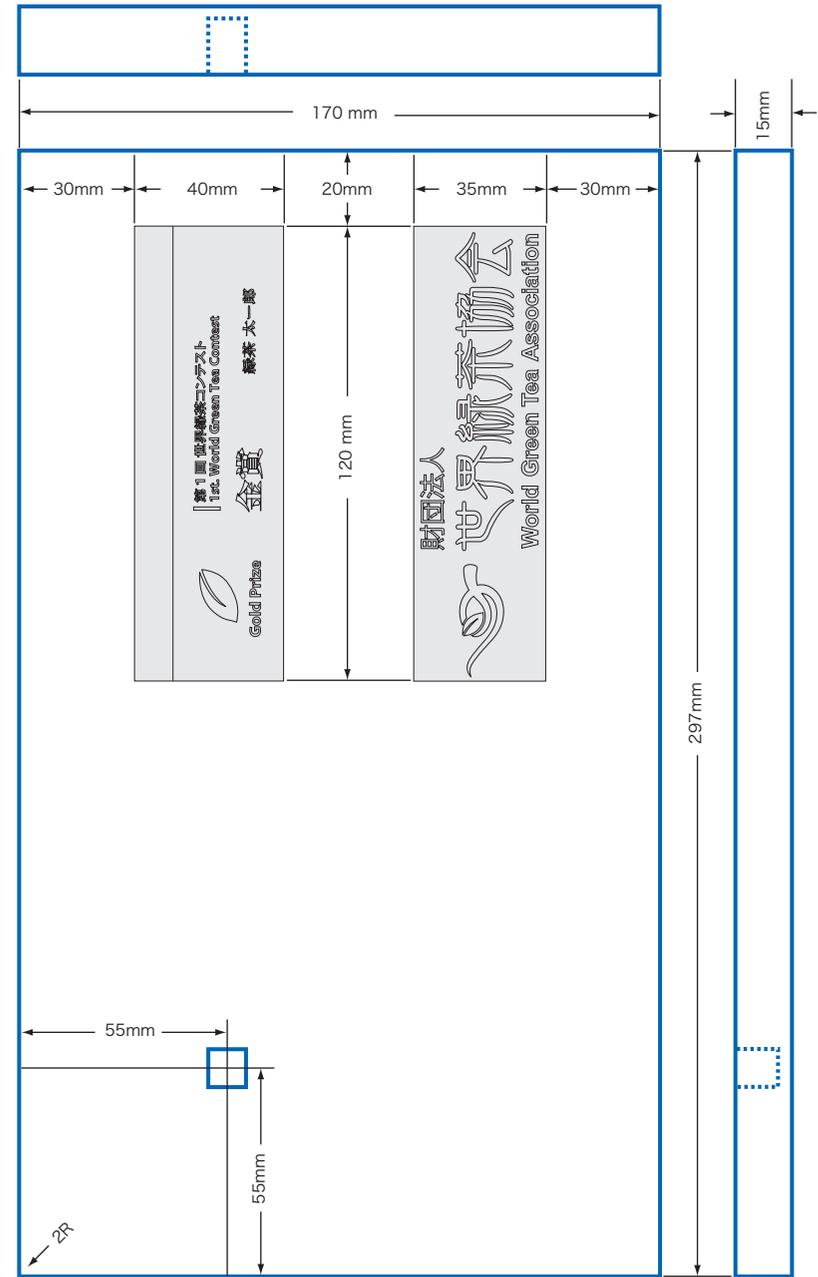
2007.7.27

静岡産業大学 情報学部 講師

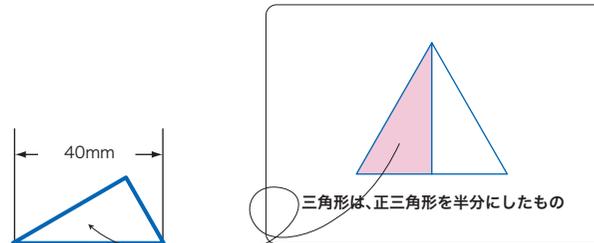
柿山 浩一郎



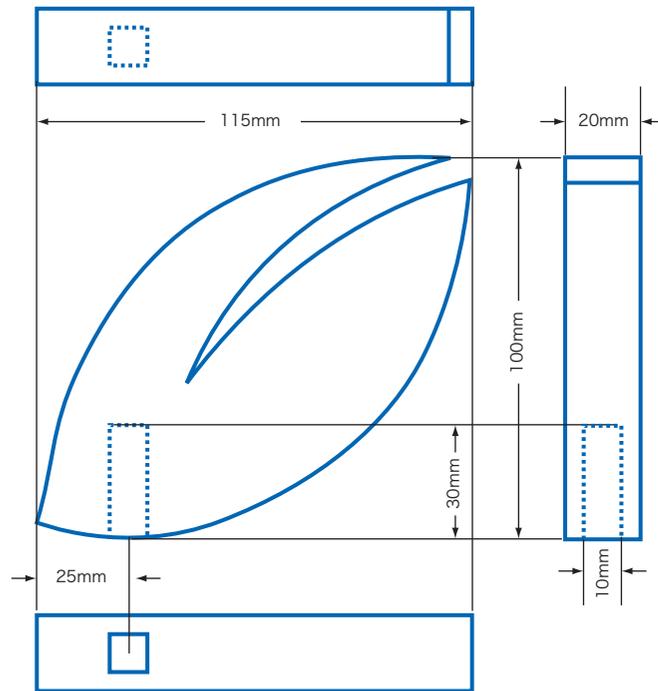
厚み20mmの葉形状の板 - 金賞 - グランドゴールド賞(金箔使用)
- 金賞 - ゴールド賞(銅粉+金粉?使用)



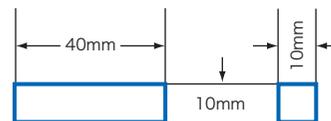
厚み15mmの板 - 金賞
角は 2R で処理する



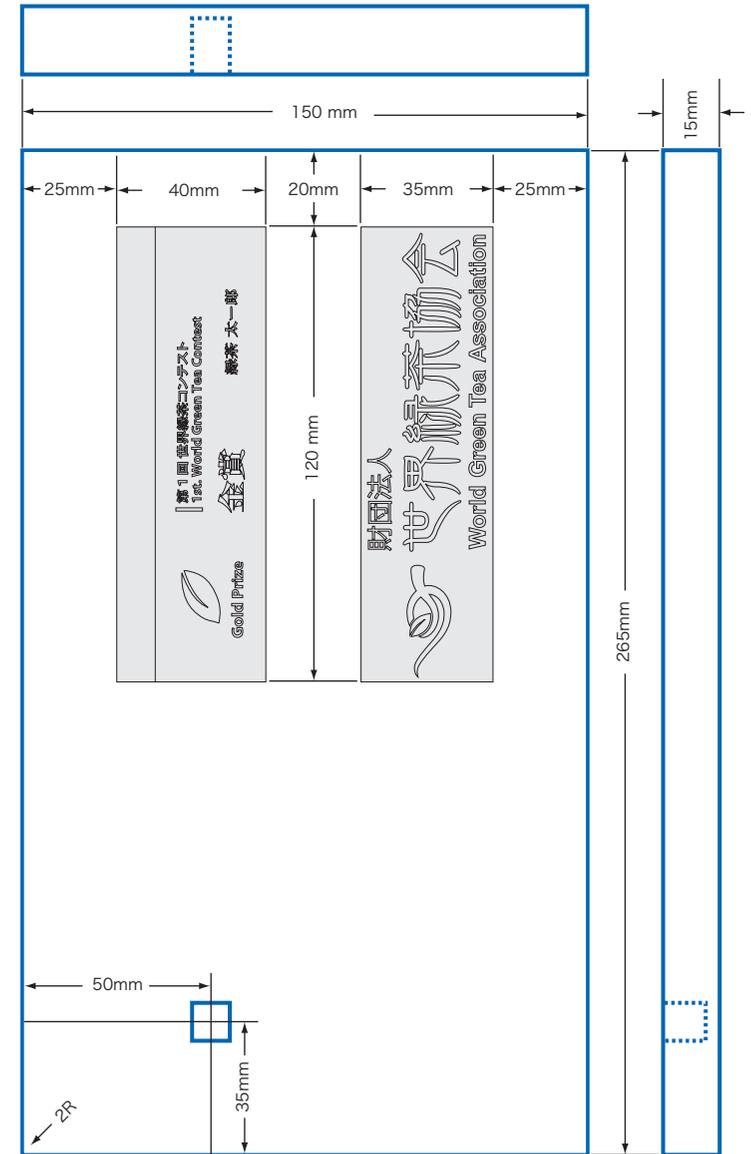
一辺 40mmの三角柱を半分に割った形状 (長さ120mm)



厚み20mmの葉形状の板 - 銀賞 (銀箔使用)



直径10mmの円柱、または四角柱 (長さ40mm)



厚み15mmの板 - 銀賞
角は 2R で処理する

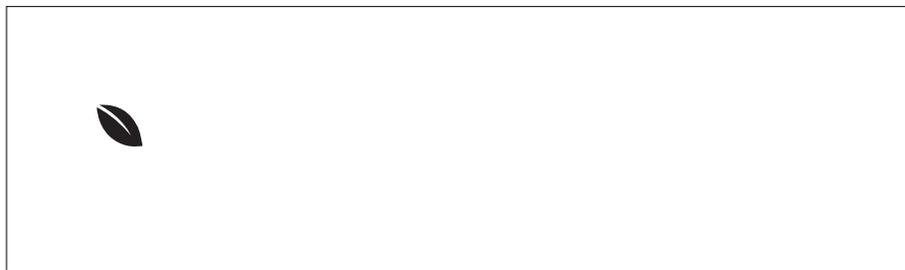
最高金賞 (Grand Gold Prize)
金賞 (Gold Prize)
銀賞 (Silver Prize)
銅賞 (Bronze Prize)

受賞者名を入れる場合

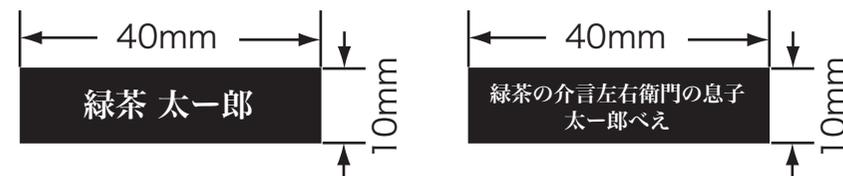
受賞者名を入れない場合



蒔絵によるプリントイメージの最終デザイン



受賞者のプレートは漆器の塗りに近い黒地で、プレートサイズを10mm×40mmとする。
印字の文字は、白色印字とし、文字の配置はプレートのセンターに揃える。
書体は、明朝体系のフォント(理想は:ヒラギノ明朝W6)とし、サイズは12ptを基本とする。
(受賞者の氏名の文字数が多い場合に限り、フォントサイズを下げることを許可する。
なお、フォントサイズが8pt以下になってしまう場合は、2行に改行することができる。)



原寸

「財団法人 世界緑茶協会 第1回世界緑茶コンテスト トロフィー デザイン」

蒔絵用プリントデータ

2007.9.7

静岡産業大学 情報学部 講師

柿山 浩一郎

プレートは、受賞者名を入れない、以下の3種を用いる



協会のロゴマークは、以下を用いる

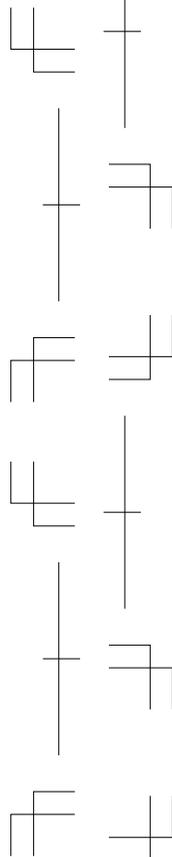
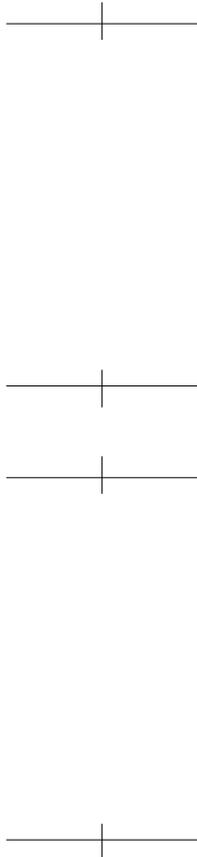


原寸

*印刷をする際には、拡大縮小率を
100%にして出力してください。

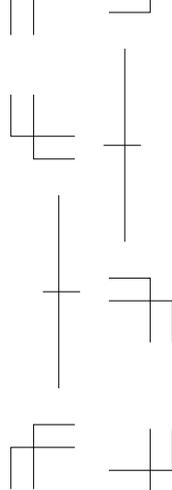
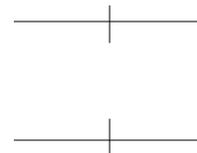


受賞バー(受賞者名を入れない場合) プリント



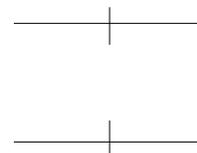
Grand Gold Prize

第1回 世界緑茶コンテスト
1st. World Green Tea Contest
最高金賞



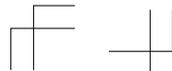
Gold Prize

第1回 世界緑茶コンテスト
1st. World Green Tea Contest
金賞



原寸

*印刷をする際には、拡大縮小率を
100%にして出力してください。



Silver Prize

第1回 世界緑茶コンテスト
1st. World Green Tea Contest
銀賞



